



NEW KOMIITO

# 公明そうか

平成25年新年号  
公明党草加市議団  
団長 大久保和敏  
〒340-8550 草加市高砂 1-1-1

## 皆様と共に歩む公明党



ネットワーク力を発揮し、  
市政をリード!!

新年あけましておめでとうございます。  
昨年は、公明党草加市議団に対しまして多大なご支援を頂きましたこと、心から御礼申し上げます。

今日の多党化現象の中で、求められているものは、政党の存在意義と存在価値、そして独自の役割を持ったアイデンティティーと政党力ではないでしょうか。公明党は来年、結党50年の節目を迎えます。「大衆とともに語り、大衆とともに戦い、大衆の中に死んでいく」を党の根本精神として、綱領に明記し、結党大会で発表いたしました。それは今でも党の原点として党そのもののあり方、公明党草加市議団一人一人の生き方として受け止められています。

私たち公明党草加市議団6人の議員に寄せられる相談は、毎年約3000件に及びます。時には県会・国会議員に連携をとり相談者の立場にたった問題解決に尽力しております。

本年も政党内派として市民と直結したゆるぎない信念のもと皆様の生活向上、市政発展のため全力で取り組んで参ります。

公明党草加市議団

団長 大久保和敏

ご意見・ご要望・ご相談等お気軽にお申し付け下さい



大久保和敏  
団長  
建設環境委員



宇佐美正隆  
建設環境委員



飯塚 恭代  
幹事長  
総務文教委員  
議会運営委員  
東埼玉資源環境組合議員



秋山由紀子  
副議長  
総務文教委員  
都市計画審議委員



西沢 可祝  
福祉子ども委員  
都市計画審議委員

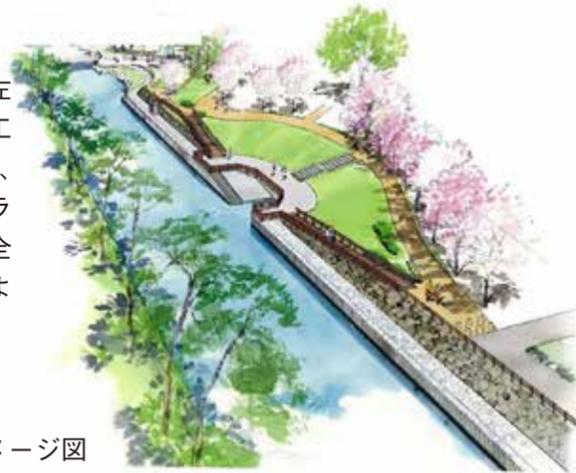


佐々木洋一  
福祉子ども委員長  
議会運営委員  
民生委員推薦会委員

# 皆様からのご要望が実現

## 綾瀬川左岸防災公園まもなく完成

市では、綾瀬川左岸防災公園の2期工事を計画しており、平成25年度末にラグーンを含む公園全体の利用が出来るようになります。



イメージ図

## 松原団地に公園ができます

松原近隣公園は、面積約2.0ヘクタールを有する近隣公園で、多世代が憩える緑豊かな都市公園として整備します。



イメージ図

## 市内初の専用グラウンドゴルフ場が完成

12月9日、市内初の専用のグラウンドゴルフ場が金明町内に完成しました。スポーツを通じて更なる高齢者の健康作りを推進して参ります



## アコス地下駐車場がより使いやすくなります

- ・入出庫取り扱い開始時間が、午前6:00から。  
(現行の入出庫取り扱い開始時間 午前7:00)
  - ・3時間を超過したときは、24時間まで1,000円とする。  
(現行 5時間を超過したときは13時間まで1,500円を限度)
- 25年4月1日より、上記のように改正されます。

## ポリオワクチン(不活化ワクチン)導入

国で公明党が進めてきたポリオワクチン(不活化ワクチン)の接種が9月から開始されました。生ポリオワクチンの場合、ごくまれに手や足に麻痺が生じるため、より安全性の高い不活化ワクチンの導入を公明党草加市議団としても進めてまいりました。

詳しくは：草加市保健センター予防接種担当 TEL922-0200

## 医療・救急情報管理システム(救急ネット)が構築

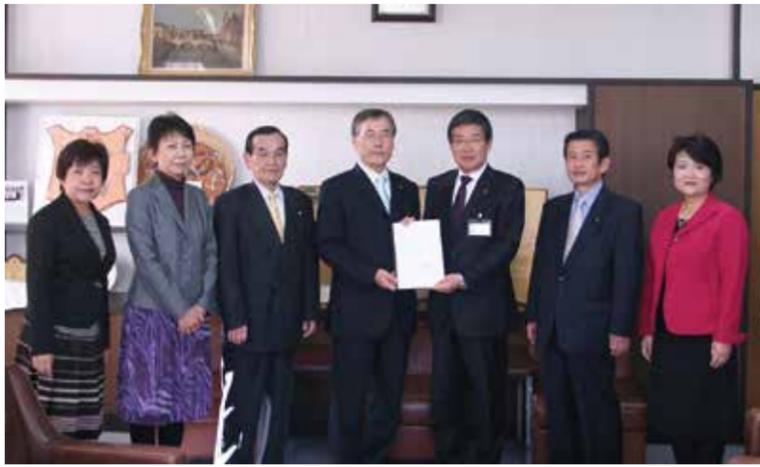
救急ネットは、福祉と消防が連携し、健康に不安を抱く高齢者の安全安心をバックアップするシステムです。

公明党草加市議団では、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯の方が、万が一病気やケガなどで救急車を依頼した場合、医療情報が速やかに救急隊にわかるように、医療救急情報キットの導入を求めて参りました。この提案をもとに、草加市では、平成24年4月から「医療・救急情報管理システム事業(救急ネット)」を開始しました。

救急ネットへの申請には12月現在約400人の方が登録されております。

今後、障がい者の方への登録が可能となるよう提案しております。

# 平成25年度の予算要望を田中市長に提出



11月12日、公明党草加市議団として、田中草加市長に災害対策の強化や、高齢者施策・障がい者施策の充実等75項目にわたり、「平成25年度予算要望書」を提出いたしました。

## 若者の就職支援を視察

平成24年度から始まったキャリアセンター ブランチ・ジョブナビゲーション(若者の就職支援)の実施状況を調査するため草加市勤労福祉会館を視察しました。

このブランチ・ジョブナビゲーションでは、44才までの求職中の若者(学生を含む)と子育て期の女性の皆さんを対象に、臨床心理士やカウンセラーにより、就職活動に関するアドバイスやセミナーなどが行われています。

専用受付ダイヤル 048-601-2229



## 草加市議会12月定例会が開会されました。

平成24年草加市議会12月定例会が、12月6日(木)から12月21日(金)までの日程で開会されました。補正予算含む市長提出議案30件、公明党草加市議団は「福祉施策の推進、文化芸術の振興、いじめ対策」などの観点から質問を行いました。

### 草加駅西口周辺の安全対策について

**Q.** バスの乗り入れ、タクシー及び送迎車両で通行障害を起こしています。またロータリーの噴水は永年使用されておらず、駅周辺の街路灯は雨が降ると消えてしまいます。これらの課題を改善していく考えはあるのでしょうか。

**A.** 都市照明については、平成25年に修繕を予定しています。広場の改善については、路線バスの安全かつ円滑な運行の確保を基本として、新たなバス乗車場所を確保し、タクシー乗り場などのバリアフリー化も同時に進めてまいりたいと考えています。また抜本的な改善には、交通広場全体のレイアウトを見直し改修が必要があることから、交通広場内の都市照明施設や植栽、その他の工作物の移設や撤去など、大規模な改修も想定しています。

### いじめ、不登校等の学校問題の対策について

**Q.** 板橋区における、いじめ不登校対策として、校長経験者による「学校緊急対応チーム(START)」の取り組みが効果をあげています。

草加市においても、校長経験者による学校支援指導員が、生徒指導上の課題に対する支援を行っています。板橋区のようにチームとして、いじめについて児童生徒、保護者及び教職員と学校からの相談を受ける組織づくりをすべきではないでしょうか。

**A.** 校長経験者による、学校支援指導員の役割を見直し、組織としての機能を充実させて、学校職員や保護者をサポートできる、いじめ・不登校問題を中心に、生活指導上の問題に対応した組織作りを前向きに検討致します。

### 福祉の観点からの契約のあり方とシルバー人材センター、障がい者支援施設等への支援について

**Q.** シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、社会参加の促進で地域社会の活性化に貢献する組織です。

高齢世代に就労機会を与えることが、収入と健康という両面で効果を生み出しているとの調査結果も出ております。さらなる支援が必要であると思えますがいかがでしょうか。

**A.** ご質問の通り、これからの人口減少社会における少子高齢化と、なかなか先の光明が見えない社会経済状況などを考えますと、高齢者の皆様が地域生活において少しでも安心し、また、充実した生活を送ろうとした場合には、シルバー人材センターの存在意義は大変大きいものと思われます。従いまして、シルバー人材センターの受託事業を増やし、又、その運営を円滑にするためさらなる支援を行ってまいります。

### 文化・芸術の振興のさらなる推進について

**Q.** 来年6月、草加市が音楽都市を宣言してより20周年を迎えます。これにあたっては、記念月間を設けるなど、20周年を記念した事業を展開していただきたいと思えます。この節目にぜひ文化・芸術の振興条例を制定し、更なる推進を図っていただきたいと思えますが、いかがでしょうか。

**A.** 20周年を記念した事業については、宣言を行った6月を中心に様々な計画をしています。音楽都市としてさらに力を入れ、市内外に発信し、この潮流を更に広げられるよう積極的に推進し、草加市のブランド力の向上につながるよう努めてまいります。

**寄付禁止のルール**  
■政治家の寄付は禁止  
■有権者が政治家に寄付を求めることも禁止